

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 東京学芸大学附属大泉小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒178-0063
東京都練馬区東大泉 5-22-1

E-mail : kikunoko@u-gakugei.ac.jp
 Website : www.es.oizumi.u-gakugei.ac.jp/

児童生徒数：男子 291 名 女子 300 名 合計 591 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(1) 東京韓国学校との交流授業

- ・年間2回の交流授業。
- ・1回は本校に招待。「日本の遊び、日本の食べ物紹介、餅つき大会」
もう1回は韓国学校へ出向き、遊び、文化体験をする交流
韓国の遊び、文化（衣装などを着る）、民族舞踊を見せてもらう等

(2) 留学生・外国との交流活動

- ・4, 5年生による「レッツ・トライ」
(留学生グループ)
少人数のグループに留学生を2名ずつ程度招き、互いの国の文化を伝えあうためにプレゼンテーションをしたり、料理や遊びで交流したりする。
(アニメグループ)
自分たちが作成したアニメをフランスのアヌシー市の小学生に送り交流する。言葉が通じない部分を表現でいろいろと工夫し、仲良くなるための工夫をする。
- ・1年生による「菊の子カーニバル」
留学生から様々な国の文化を教えてもらい、それを元にして興味をもった国の遊びや踊り、ゲームなどをカーニバル形式で準備し、留学生を招待して楽しむ活動。

(3) 移動教室におけるフィールド学習

- ・移動教室で行く地域（富浦・箱根・日光）の歴史、文化、自然環境、特産物などについて、自分が興味をもったテーマから課題を設定し体験を通して追究活動を行い、問題解決や学びを深めていく活動。
現地では、専門家を指導者として依頼し、グループごとに体験活動を行い、戻ってから成果の発表会を行う。

(4) スポットガイド日光

- ・6年生移動教室で出かける日光東照宮（世界遺産）についてグループごとに調べ、現地で飛び込み的に観光客（外国人を含む）に声をかけ東照宮についてのガイド活動を行う活動。英語活動で事前に使える英語を学習し、外国人観光客にも積極的に声をかけるようにする。

(5) 各教科での異文化間教育カリキュラム

- ・児童の視野を広げ、「グローバル社会に生きる力」として異文化間に立って生き方を広げる授業を各教科で単元開発し、授業実践を行っている。

(代表例)

- 5年社会「世界とつながる国土と環境～PM2.5の問題から考える～」
PM2.5問題に直面する中国の大気汚染問題について学び、「世界の

